

和歌山県教育振興基本計画
基本的方向

- ・未来を拓く「知・徳・体」をバランスよく備えた人づくり
- ・信頼される質の高い教育環境づくり
- ・子供たちの成長を支えるコミュニティづくり
- ・生涯にわたる学びやスポーツ・文化芸術・文化遺産に親しむ社会づくり

〈教育目標〉

夢をかたり 汗をかき 絆をつむぐ

〈めざす生徒像〉

- 自ら学び学力・体力をつける生徒
- 自分も周りの人も大切にする生徒
- 夢や目標に向けて努力する生徒

海南市の基本方針

- ・確かな学力の育成
- ・豊かな心や感性の育成
- ・健康でたくましい心と体の育成
- ・社会の一員としての自覚の育成
- ・教育の重要課題の解決
- ・学校運営の改善・充実、教師の資質・能力の向上

本年度の重点目標

自ら学ぶ力を育て、確かな学力をつける

- ①わかる喜びが実感できるよう授業を改善する。
 - ・基礎的・基本的な知識・技能の習得と思考力
 - ・判断力・表現力等を育成し、主体的に学習に取り組む態度を養う。
 - ・できるだけ多くの少人数指導、チーム・ティーチングを行い、個に応じた指導を進める。
- ②「主体的・対話的で深い学び」について研究を深める。
 - ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を行う。
- ③小学校との連携を強化し、小中の学びの連続性を大切にする。
 - ・小学校での授業参観等を通じて、小学校教育への理解を深める。

豊かな心や感性を育む

- ④感動があり、活気のある学校生活を創造する。
 - ・行事や生徒会活動などで生徒の自主性を育成し、多くの感動体験を味わわせる。
- ⑤いきいきとした学校づくりを推進する。
 - ・温かい人間関係や心の居場所としての学級・学年づくりを目指した活動を充実する。（いじめ撲滅と話し合い活動の推進に取り組む。）
 - ・教育相談部会を活性化し、生徒個々の課題についてSCと連携して取り組む。
- ⑥よりよく生きるための基盤となる道徳性を育成する。
 - ・特別の教科道徳を要として、学校教育活動全体を通じて道徳教育に取り組む。

健康でたくましい心と体を育てる

- ⑦生徒の生活実態を把握し、正しい生活習慣と、秩序ある校風を創造する。
 - ・挨拶・清掃・読書を重視し、清潔感に満ち、落ち着いた雰囲気を作る。
 - ・一日のはじまり、授業の始まりを大切にする。
 - ・スマホ・ゲーム機等の適切な使用について啓発する。
- ⑧欠席しがちな生徒への支援の充実を図る。
 - ・家庭・SC・関係機関と密に連携し、組織的に支援する。
- ⑨体力の向上と部活動の充実を図る。
 - ・自主的な活動を育て、仲間との連帯感を培うとともに、気力・体力・技能・礼儀を向上させる。
 - ・駅伝や運動を勧め、競技力の基礎となる走る力を強化する。

地域とともにある、信頼される学校づくり

- ⑩学校情報を積極的に発信するとともに、ボランティア活動に積極的に取り組み、市民性を身につけさせる。
 - ・生徒会での福祉活動を充実する。
 - ・行事や総合的な学習の時間に、できるだけ多くの保護者や地域の人々、近隣小学校の児童が参加できるようにする。
 - ・学校運営協議会において、地域とともにある学校になるために、地域住民及び保護者と協議する。
- ⑪総合的な学習の時間で体験的な学習の充実を図る。
 - ・地域等と連携した体験的な活動を通じて、自己を理解させ、将来の生き方を考えさせる。
- ⑫防災の意識を高める。
 - ・地域を知り、将来の災害に対応できる知識と行動力を身につける。

重点目標にかかる指標

- ① 生徒アンケートで、「授業がわかる」の問いに肯定的な意見が90%以上となる。
- ② 授業改善に向けて、教員全員が研究授業を年1回以上実施する。
- ③ 1年間に2回以上、小学校の授業を参観する機会を持つ。
- ④ 生徒アンケートで、「活気ある学校か」の問いに肯定的な意見が90%以上となる。
- ⑤ 生徒アンケートで、「学校が楽しい」の問いに肯定的な意見が100%となる。
- ⑥ 生徒アンケートで、「トイレのスリッパを丁寧にそろえる」の問いに肯定的な意見が90%以上となる。
- ⑦ 生徒アンケートで、「そうじの取組」の問いに肯定的な意見が90%以上となる。
- ⑧ 教員アンケートで、「欠席しがちな生徒への連携した支援」の問いに肯定的な意見が100%となる。
- ⑨ 体力テストの結果が、実施種目2/3で全国平均を上回る。
- ⑩ 学校運営協議会による学校評価で、「地域との連携」の問いに肯定的な意見が90%以上となる。
- ⑪ 生徒アンケートで「体験的な学習」の問いに肯定的な意見が90%以上となる。
- ⑫ 防災の意識を高めるため、学期に1回以上、防災学習を実施する。